

# 衆議院総務委員会ニュース

平成 21.6.19 第 171 回国会第 23 号

6 月 19 日（金）第 23 回の委員会が開かれました。

## 1 郵政事業に関する件

- ・佐藤総務大臣及び政府参考人並びに参考人に対し質疑を行いました。

（参考人）日本郵政株式会社取締役兼代表執行役社長	西川善文君
日本郵政株式会社取締役兼代表執行役副社長	高木祥吉君
日本郵政株式会社常務執行役	藤本栄助君
日本郵政株式会社常務執行役	伊東敏朗君
日本郵政株式会社常務執行役	妹尾良昭君
日本郵政株式会社執行役	寺崎由起君

（質疑者及び主な質疑内容）

### 萩原誠司君（自民）

- ・日本郵政グループと博報堂の広報宣伝活動に関する責任代理契約について、グループ経営管理契約を通じてこれに關与した西川社長の見解を伺いたい。
- ・日本郵政グループの労働組合の委員長を郵便局会社の監査役に就任させることにした理由について、西川社長の見解を伺いたい。

### 谷口隆義君（公明）

- ・郵政省時代から懲戒処分が多かったことを考えると、日本郵政グループにおけるガバナンスのすべての責任を西川社長に負わせることが妥当と言えるのか、大臣の見解を伺いたい。

### 川内博史君（民主）

- ・佐藤総務大臣の就任後に行われた西川社長との会談の際に、同社長の人事について協議されたとの報道があるが、事実かどうか確認したい。
- ・日本郵政公社時代の不動産売却の中に大臣への認可申請が行われていないものがあつたことを大臣が知った時期及び今後の対応について伺いたい。
- ・総務大臣は、「特殊法人の役員選考」（昭和 52 年 12 月 23 日閣議決定）に照らし、日本郵政株式会社の取締役の選考は、取締役会指名委員会の議決の前に内閣官房長官と協議する必要があつたのではないか。

### 松野頼久君（民主）

- ・日本郵政公社時代の不動産売却に当時準備企画会社であ

つた日本郵政株式会社の西川社長が關与した事実はあるのか。

- ・不動産売却等に関する第三者検討委員会報告書における公社時代の不動産一括売却の選定先についての指摘（不正な意思に基づく一者入札とならないよう精査する余地はあつたと考える）は誰に対して行われたものなのか。

### 原口一博君（民主）

- ・6 月 29 日の日本郵政株式会社の株主総会に向け、株主に議案書を送付したのか。また、取締役の人事案はどこまで固まっているのか。
- ・日本郵政株式会社の取締役会指名委員会において西川社長の人事案件を議決するに当たり、不動産売却等に関する第三者検討委員会及び国会から指摘されたガバナンス、コンプライアンスに係る事項について具体的な議論はなかつたのか。

### 塩川鉄也君（共産）

- ・郵便事業会社の 100%子会社である日本郵便輸送株式会社（旧日本郵便通送株式会社）において、2004 年から派遣社員が活用されるようになったきっかけ及び理由を伺いたい。
- ・労働者派遣法第 40 条の 2 の雇用期間に関する違反として東京労働局からは是正の指導が行われている日本郵便輸送株式会社の違法行為の実態について総務省は調査すべきではないか。

### 重野安正君（社民）

- ・郵便事業会社と日本通運株式会社の宅配便事業統合の準

備状況とその方式が吸収分割方式であるかどうかを伺いたい。

- ・当初言われていた吸収分割方式ではなく、事業分割方式になったのは、総務大臣の認可権限を避けようとしたためとの指摘の当否について西川社長の見解を伺いたい。

・「かんぼの宿」等の問題に関する資料についてはすべて提出されたのか確認する必要があるのではないか。もし出されていない資料があれば要求し、出された資料を総務省として精査すべきではないか。

## 亀井久興君(国民)

- ・「かんぼの宿」等の鑑定評価について、平成18年と平成19年の鑑定評価額に大きな差が出た理由は何か、また、一括売却時の鑑定評価額123億円はどういう経緯で出されたのか。

### 2 住民基本台帳法の一部を改正する法律案(内閣提出第44号)

- ・質疑を終局しました。
- ・森山裕君外3名(自民、民主、公明)提出の修正案について、提出者森山裕君(自民)から趣旨説明を聴取しました。
- ・原案及び修正案に対し、塩川鉄也君(共産)が討論を行いました。
- ・修正案について採決を行った結果、全会一致をもって可決されました。  
(賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民、国民)
- ・修正部分を除く原案について採決を行った結果、賛成多数をもって可決され、本案は修正議決すべきものと決しました。  
(賛成 - 自民、民主、公明、国民 反対 - 共産、社民)
- ・森山裕君外2名(自民、民主、公明)から提出された附帯決議案について、黄川田徹君(民主)から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを付することに決しました。  
(賛成 - 自民、民主、公明、共産、社民、国民)